



きぬこかい新聞

発行
国土交通省
下館河川事務所
きぬこかい情報発信局

〒308-0841
茨城県筑西市二木成1753
TEL 0296-25-2161
HPアドレス
<http://www.ktr.mlit.go.jp/shimodate/>



『東日本大震災』発生から一年！
鬼怒川・小貝川でも多数の箇所が被災しました
下館河川事務所では本格的な復旧工事を実施中です！

平成二十三年三月十一日午後二時四十六分ごろ、マグニチュード9.0を記録する地震が東北地方太平洋沖で発生し、下館河川事務所管内において震度六強を観測し、鬼怒川・小貝川において堤防クラック、法崩れ、低水護岸沈下、堤防沈下、隆起などが百三十六箇所（平成二十三年五月三十一日現在）で確認されました。現在、出水期前に応急復旧を行った被災箇所について非出水期の十一月から次した本格的な復旧工事を施工しています。

◆昨年3月の震災直後から、下館河川事務所では、被災箇所のうち、特に治水上緊急的に復旧が必要とされる小貝川の5箇所において、昼夜をとおし緊急的な復旧工事で出水期前に仮復旧を終了しました。その後も継続して災害対応にあたっております。◆非出水期の11月より小貝川の堤防等で、被災の大きかった13箇所をはじめとして、管内全域にわたり堤防等の本格復旧工事を行っています。



小貝川右岸2.0k付近
(茨城県取手市宮和田地先)
堤防の法崩れが発生

延長220m
3月11日被災状況



小貝川右岸31.8k付近
(茨城県常総市上蛇地先)
堤防亀裂が発生

延長60m
3月11日被災状況



小貝川左岸35.0k付近
(茨城県つくば市上郷地先)
堤防亀裂が発生

延長60m
3月11日被災状況



小貝川右岸39.0k付近
(茨城県下妻市鯨地先)
堤防崩壊が発生

延長124.5m
3月11日被災状況

被災前堤防の位置



小貝川左岸42.0k付近
(茨城県つくば市安食地先)
堤防陥没等が発生

延長59m
3月11日被災状況



本格的な災害復旧工事状況

◆河川の工事にあたり、堤防の上の道路の通行止めや工事車両の通行など地域や河川を利用される皆様には、ご不便、ご迷惑をおかけすると思いますが、ご理解、ご協力をお願いいたします

水質事故防止

油の流出事故が多発しています。
鬼怒川・小貝川の水は、水道用・工業用および農業用水などに取水されています。そのため水質事故が発生すると、取水停止になるなど私たちの生活する流域全体に甚大な被害がおよぶことにもなりかねません。

※油の取り扱いには、十分注意してください。

水質異常をすぐ通報!!

水質異常を発見したら
水質（異常）事故とは？
油類や有機物質が川に流入し、上水道の取水ができなくなり、魚などの生物が死んでしまう被害が発生する事故です。

魚が大量に死んでいる
油膜が漂っている

※通報時のポイント※
1.いつ発見した？（時間）
2.どこで発見した？（場所）
3.何を発見した？（油・死魚）
4.どのくらい？（規模）

河川・水路等で異常を見つけたら、すぐに下記機関または最寄りの市町村役場へ通報をお願いします！
下館河川事務所 管理課 TEL: 0296-25-2169
※最新の通報体制に御協力、宜しくお願いいたします※

水質事故を発見したら、**すぐに関係機関に通報を！**
鬼怒川・小貝川およびその支川で、水質異常を発見した場合は、すぐに下館河川事務所管理課または最寄りの市町村役場へ、消防署までご連絡ください。迅速で的確な通報が、きれいな川と私たちの暮らしを守ります。下館河川事務所 管理課
電話 0296・25・2169

平成二十四・二十五年度 鬼怒川・小貝川 河川愛護モニター募集

国土交通省下館河川事務所では、沿川住民の皆様との協力のもと、河川整備、河川利用又は河川環境に関する地域の要望を十分に把握し、地域との連携をさらに深め、あわせて河川愛護思想の普及啓発及び河川の適正な維持管理を進めるために、河川愛護モニター制度を実施しています。

現在、平成二十四年七月から平成二十六年六月までの二年間ご協力して頂ける河川愛護モニターを公募しています。

応募締切は、平成二十四年五月十一日（金）

詳細な活動内容・活動範囲・応募方法等につきましては、下館河川事務所ホームページに掲載しております。お問い合わせ・連絡先

下館河川事務所 占田調整課
「河川愛護モニター担当係」
電話 0296-25-2169

鬼怒川の上流部の河原は、大きな玉石がゴロゴロ転がっている「れき河原」になっていて、れき河原にしか生きられない生物たちの貴重な生息空間となっています。今、鬼怒川では外来植物の「シナダレスズメガヤ」によって、れき河原環境が失われようになっています。地域の方々が集まりシナダレスズメガヤの抜き取り作業などで、河原を保全し絶滅危惧種カワラノギクを守る活動が年間を通して、小学生から大学生、一般の方々も参加されています。

鬼怒川のれき河原の保全活動を行っています
”外来種のシナダレスズメガヤを抜き取り”
”絶滅危惧種カワラノギクを守る”

シナダレスズメガヤの抜き取り状況
カワラノギク